

CSR 推進

当社は社会や環境に対して責任を持った事業活動を推進するため、CSR 推進課を中心とした全社横断的な推進体制を構築し、持続可能な社会の実現に貢献しています。

CSR※（企業の社会的責任）ビジョン

私たち高田製薬は、飲みやすく使いやすいくすりを提供することで、
患者さんや医療関係者に貢献するとともに、
企業倫理と透明性の維持を図り、地域社会の発展に寄与し、地球環境を守ること、
すべての人々に信頼される企業を目指します。

※CSR:Corporate Social Responsibility

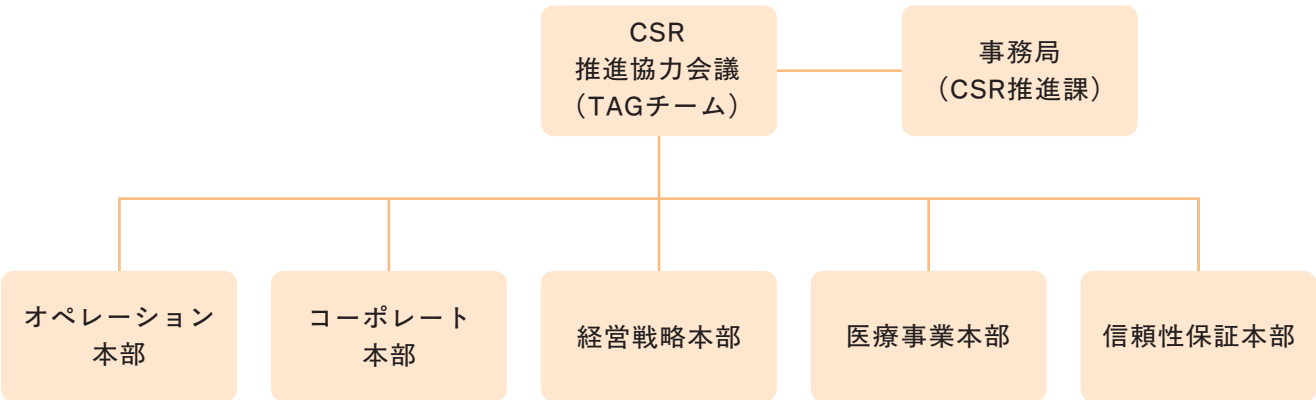
当社は経営理念の実現を通じて、企業価値の向上とサステナブルな社会への貢献を目指しています。

2019年10月にCSR推進課を設置し、社会や環境に対して責任を持った事業活動を推進しています。2020年10月には、全社一体となったCSR活動を展開するため、各本部からの協力メンバーと連携したCSR推進体制を構築しました。

この協力メンバーを『TAG（タッグ）』と名付け、「引き継ぐ」「協力して事にあたる」という意味を込めて、CSRビジョンの実現に向けた活動を展開しています。

CSR推進体制

CSR推進課を事務局とし、各本部から選出されたTAGメンバーが連携してCSR活動を推進しています。



CSR 活動の取り組み

TAGミーティングによる活動推進

●2020年10月にキックオフしてから5年が経過しました。各拠点をWeb会議ツールで繋いだTAGミーティングは、月1回の頻度で継続開催しています。これまでCSRビジョンの策定、取り組みテーマの協議、そして具体的な実行まで、段階的に活動を発展させてきました。



大宮工場



本社



北埼玉工場



幸手工場

CSR・SDGsに関する啓蒙

CSR info. の発行・CSRセミナーの開催

全従業員がCSRやSDGsへの理解を深められるよう、「CSR info.」という情報紙をイントラネットや各事業所掲示板上に定期的に掲載しています。これまでに計22回発行し、当社の取り組み紹介に加え、社会動向も踏まえた情報発信を継続しています。

また、2024年より実施したCSRセミナー（全5回）については、講義内容をe-ラーニングとして継続的に活用できる環境を整えており、従業員がいつでも学習できる体制としています。さらに、CSR報告書の理解促進を目的とした社内向け資料も整備し、日常業務の中での活用を推進しています。



CSRinfo



CSRセミナーの様子

4つの取り組みテーマ

TAGチームでは、おくすり教室、寄付活動、障害者支援、地域貢献・交流の4つのテーマで継続的な社会貢献活動を展開しています。

	おくすり教室	寄付活動	障害者支援	地域貢献・交流
概要	工場見学や解説動画を活用した「おくすり教室」を実施しています。医薬品に関する正しい知識や適切な服用方法の理解促進を目的に、動画配信を通じて情報発信を行っています。	従業員が日常の中で社会貢献に参加できる機会として、社内に寄付型自動販売機を設置しています。	障害のある方の活動を支援する取り組みとして、障害者アートの利活用や支援団体への寄贈活動を行っています。	地域社会とのつながりを大切にし、フードドライブや地域イベントへの参加、情報発信などを通じて、継続的な交流と地域課題への対応に取り組んでいます。
2025年度実績	小学校の校外学習に協力し、工場見学とおくすり教室を実施しました。なお、教室で使用している解説動画はYouTubeにて視聴できます。	寄付型自販機を通じて、4回目の寄付を実施しました。	シール・折り紙等の寄贈（4回目）および障害者アートの利活用（3回目）を実施しました。	フードドライブ活動（3回目）を実施するとともに、清掃活動に関するSNS（ゴミ拾いアプリピリカ）発信を継続しました。

※詳細についてはP42-45「地域社会とのつながり」ページをご参照ください。